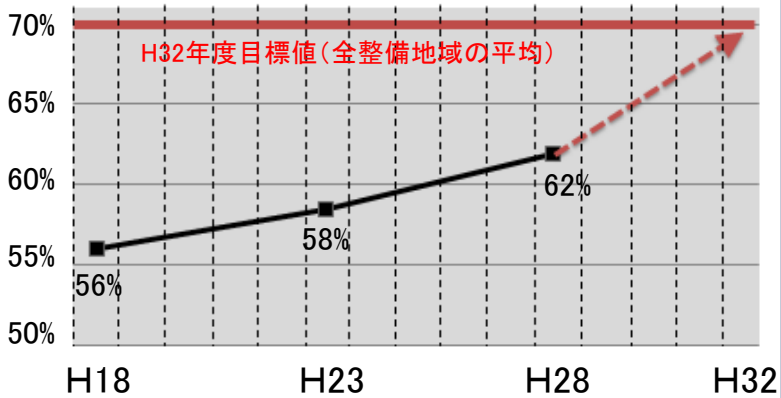


■不燃領域率の推移



不燃領域率とは？

不燃領域率が70%を超えると市街地の延焼の危険性がほぼなくなるとされています。

ポイント>> 市街地の燃えにくさを示す指標

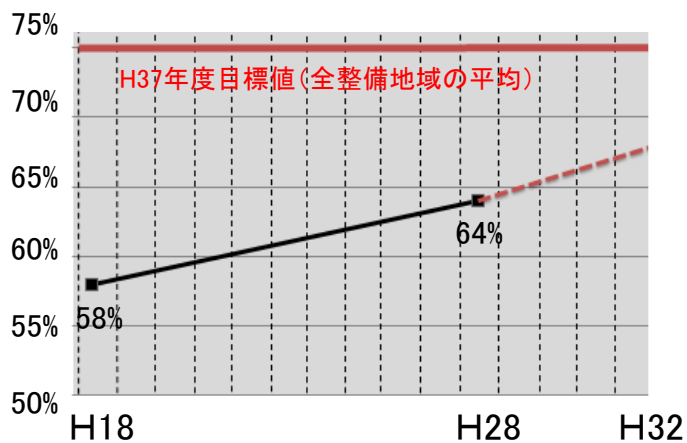
不燃領域率 = 空地率 + (1 - 空地率 / 100) × 不燃化率 (%)

- 空地率 道路、公園などの空地が占める面積割合
- 不燃化率 全建物における燃えにくい建物（鉄筋コンクリート造など）が占める面積割合



不燃化（共同化）の整備例

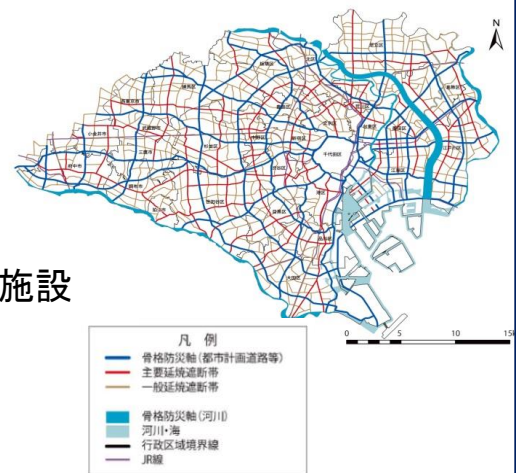
■延焼遮断帯形成率の推移



延焼遮断帯とは？

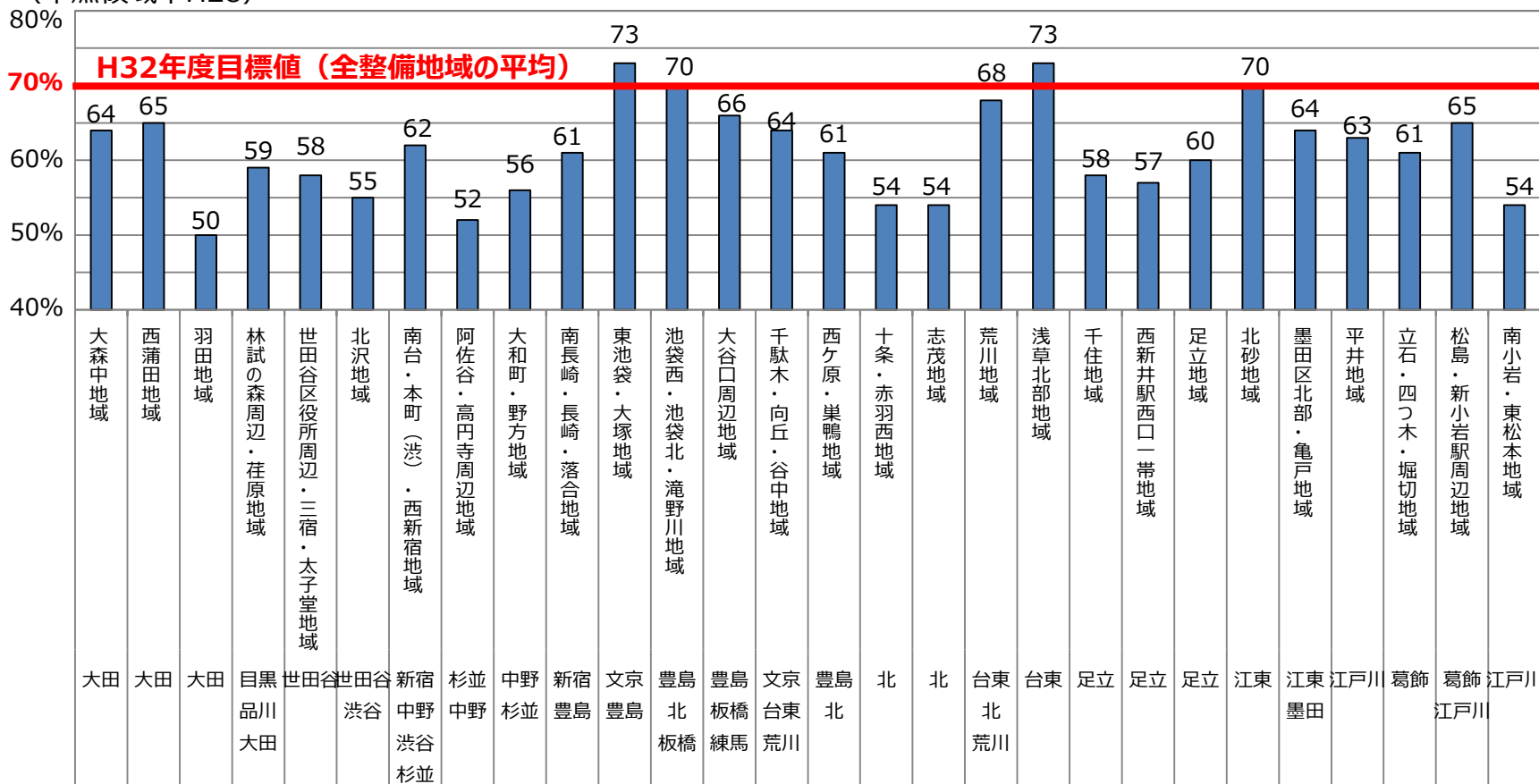
ポイント>> 市街地火災の延焼を阻止する空間
延焼遮断帯を構成するもの

- 道路、河川、鉄道、公園等の都市施設
- +
- 近接する燃えにくい建物（鉄筋コンクリート造など）

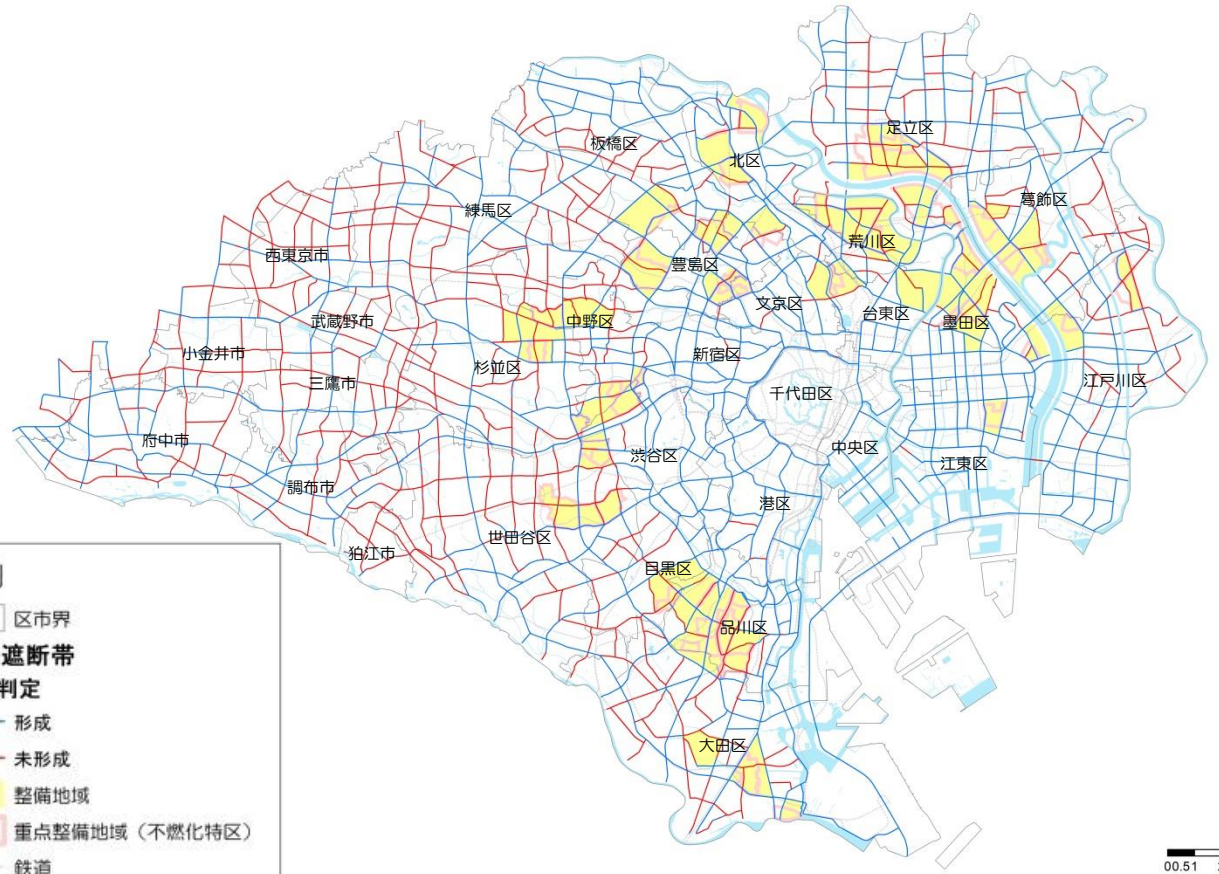


延焼遮断帯の整備例

(2) 不燃領域率の現状（整備地域ごとの比較）
（不燃領域率H28）



【全体位置図】

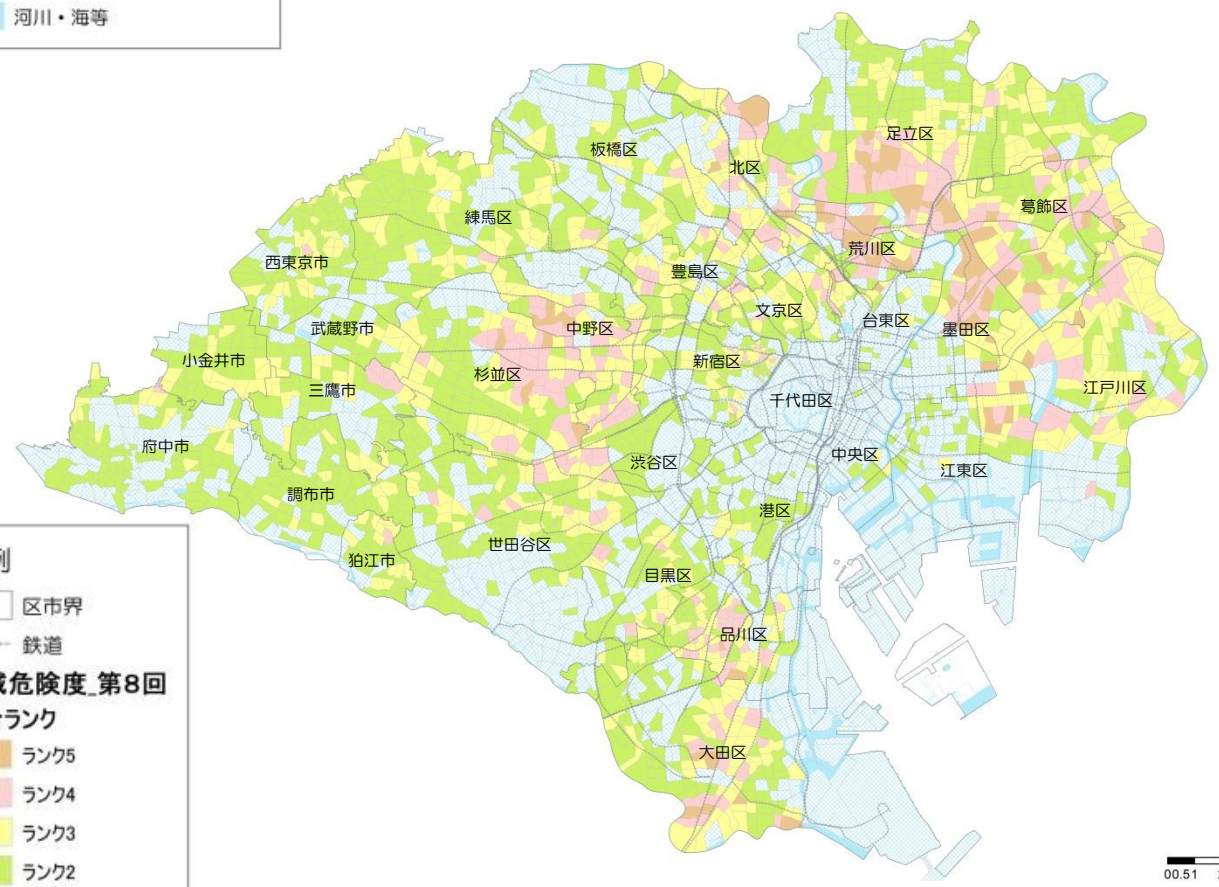


【整備地域・延焼遮断帯】



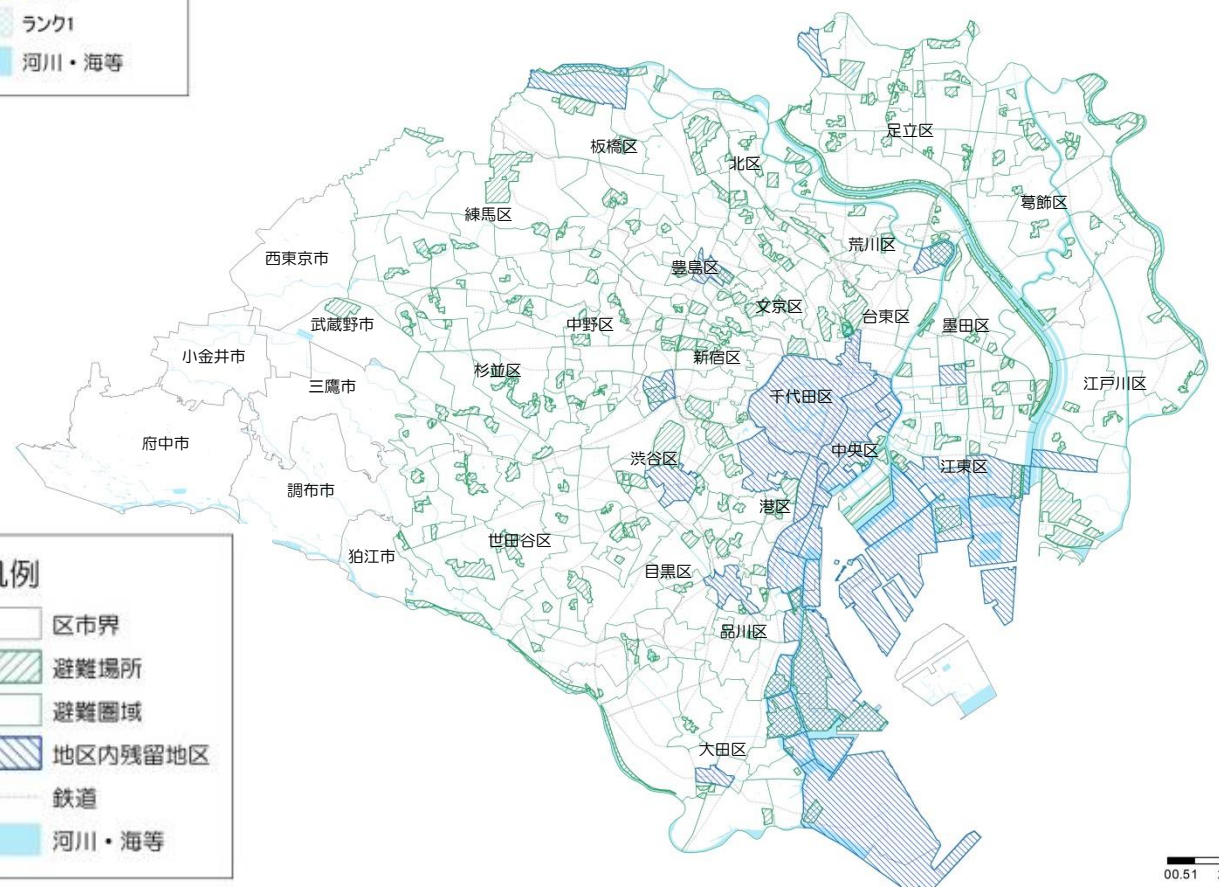
00.51 2 km

【地域危険度】



00.51 2 km

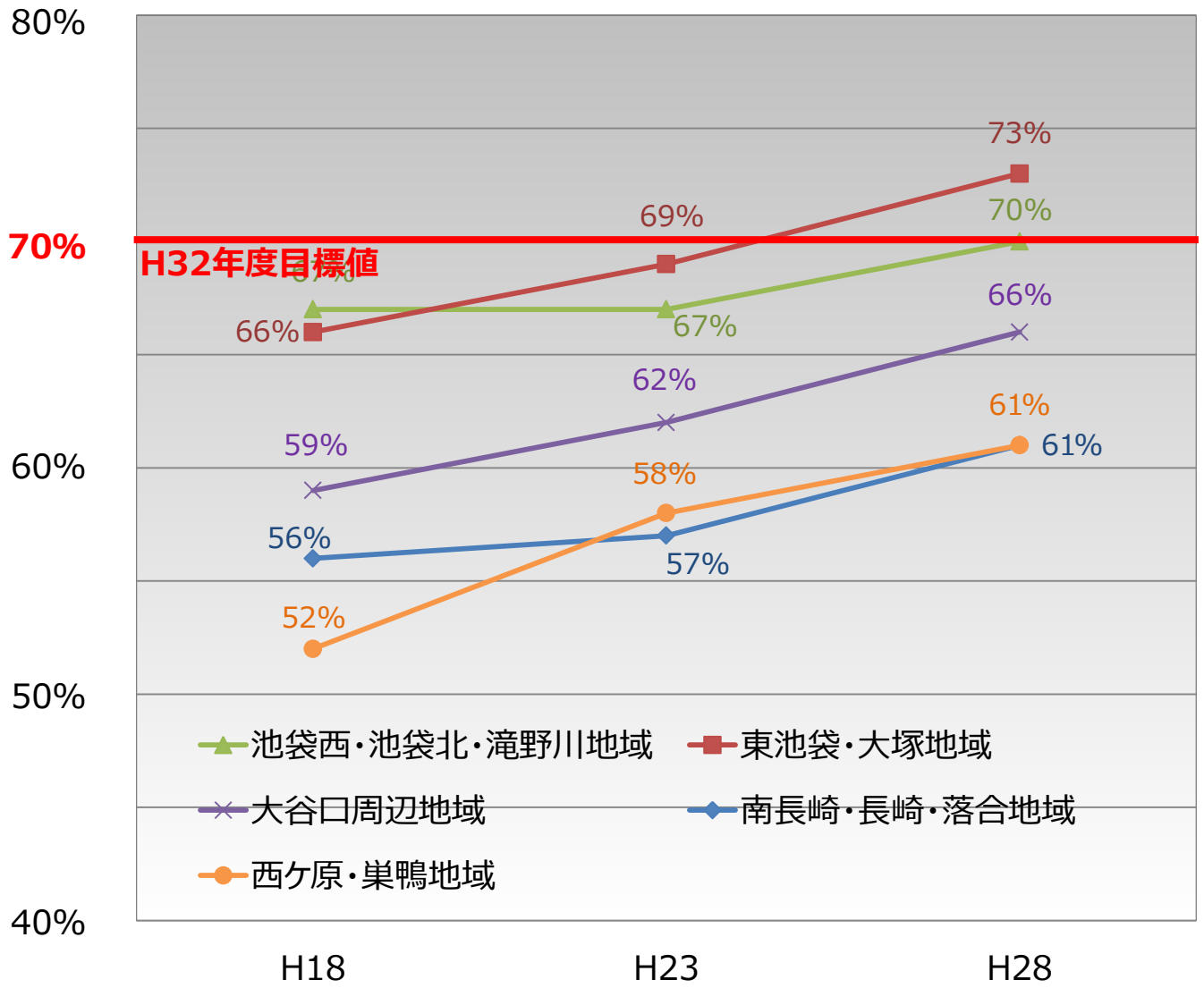
【避難場所等】



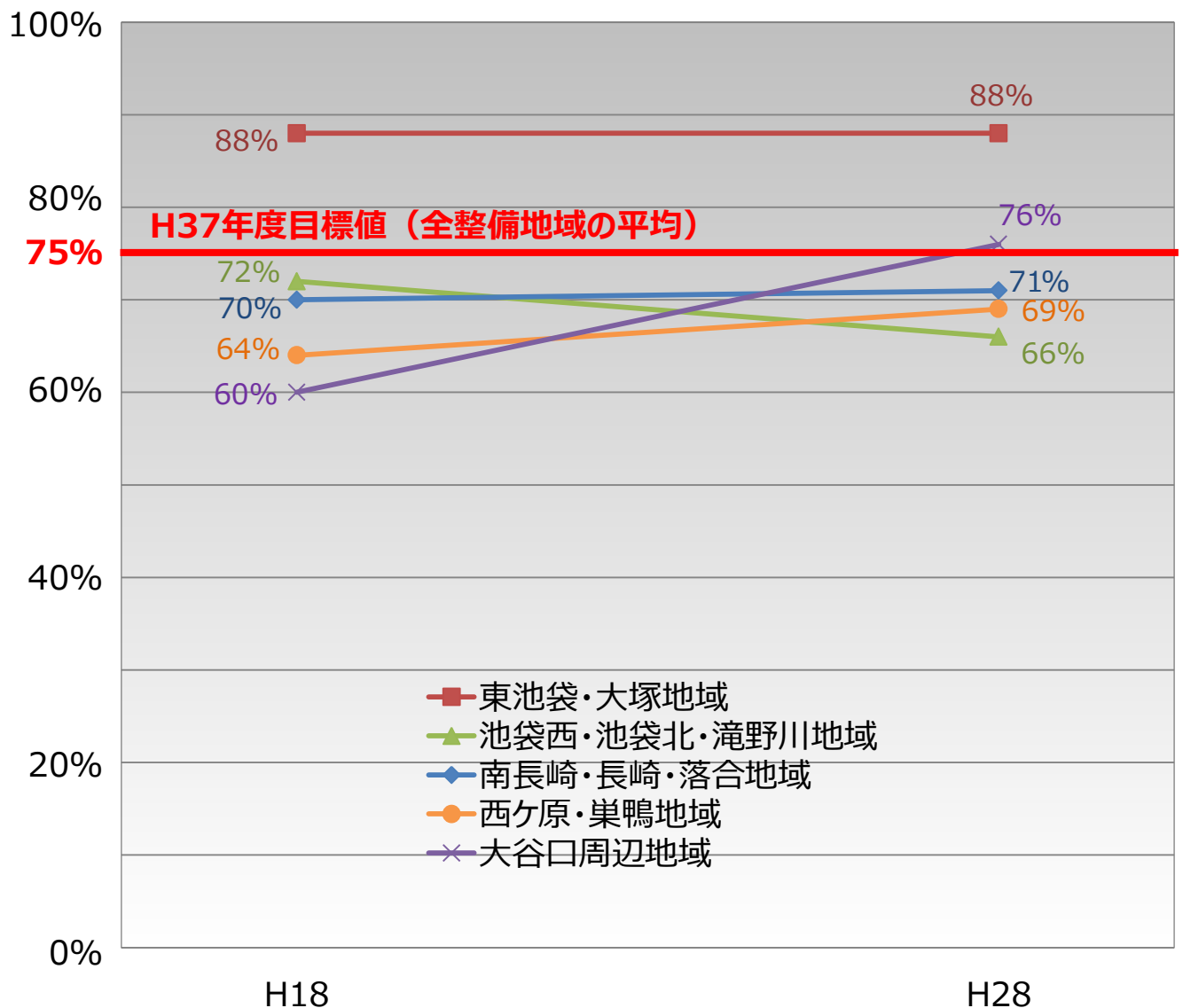
00.51 2 km

豊島区

【不燃領域率】



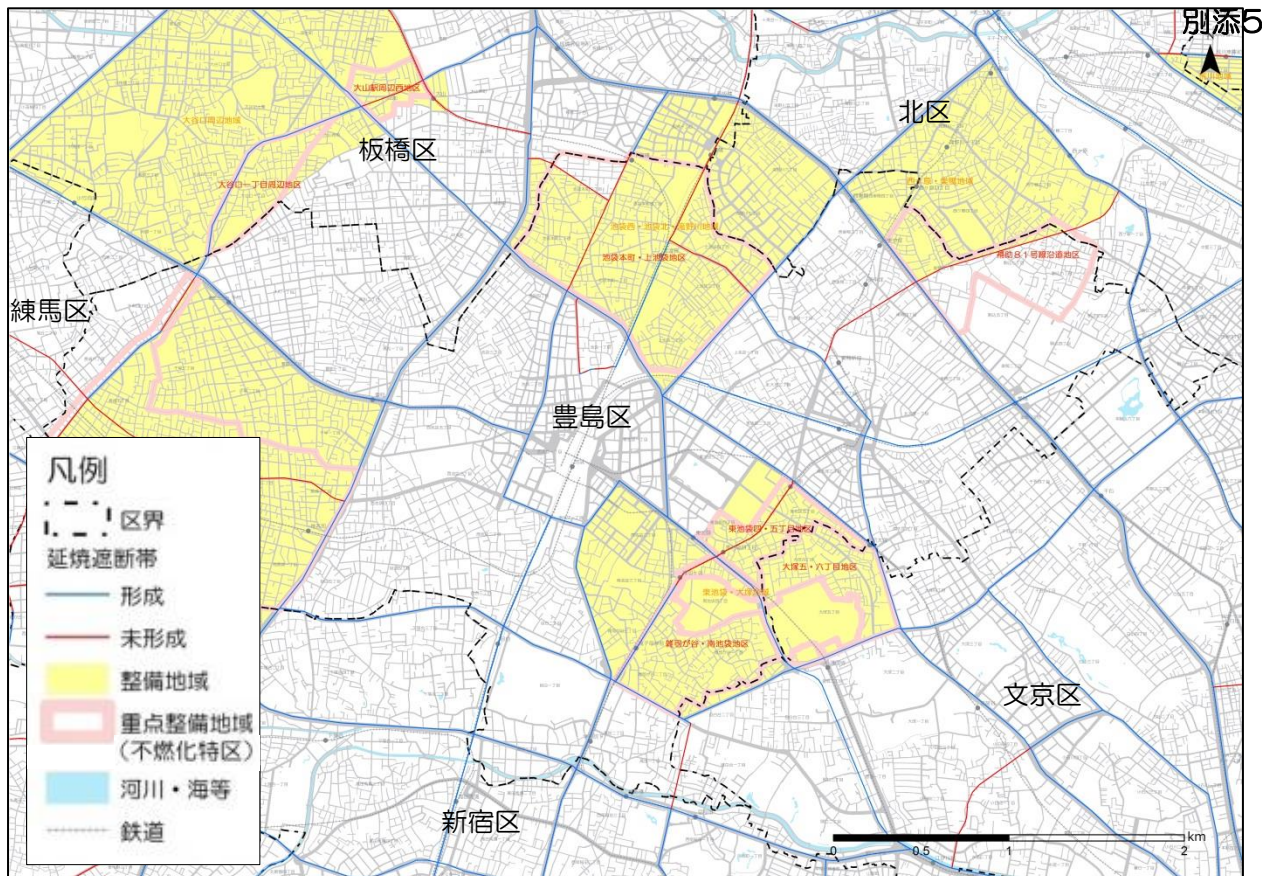
【延焼遮断帯形成率】



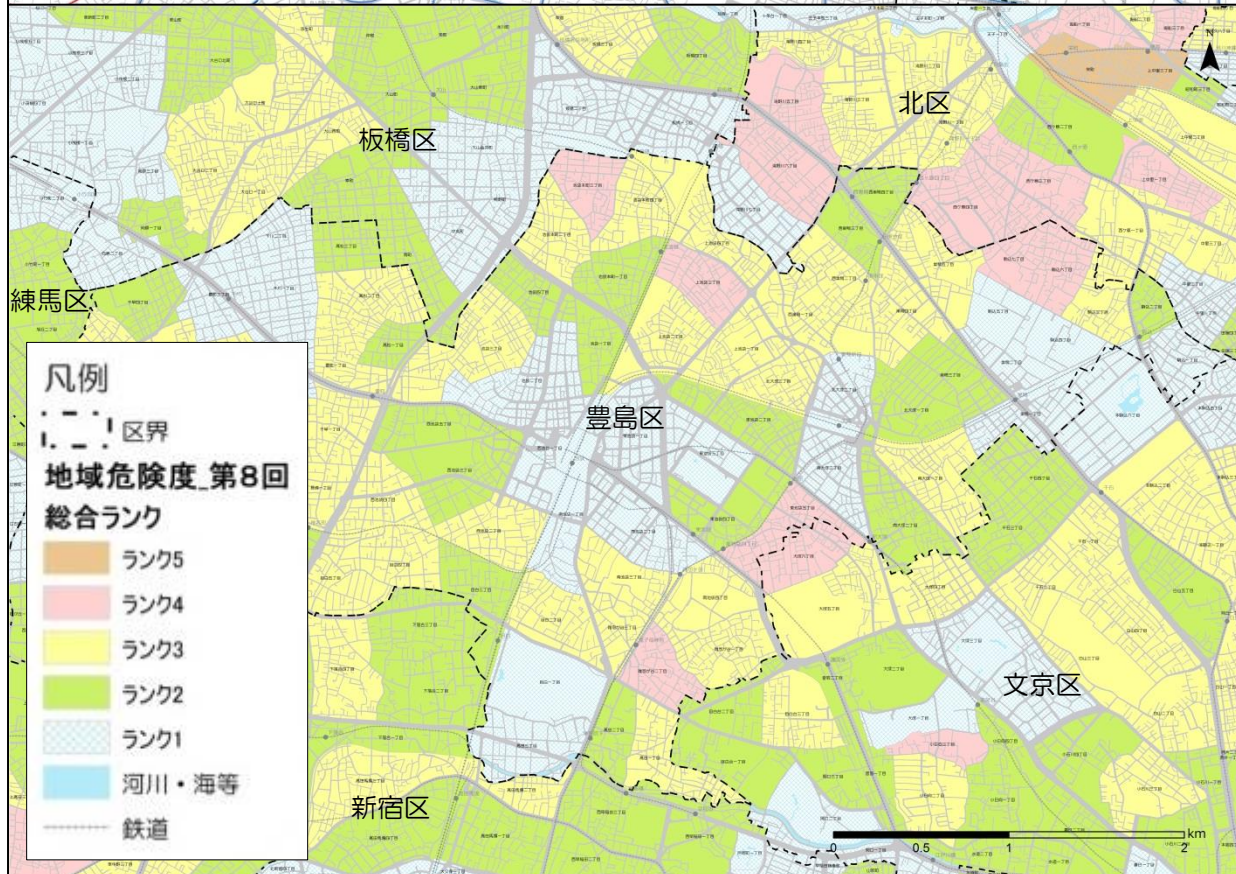
※上記の全ての整備地域は豊島区以外の区にもまたがっている

個別位置図（豊島区）

【整備地域・延焼遮断帯】



【地域危険度】



【避難場所等】

